

出雲農業未来の懸け橋事業及び新出雲農業チャレンジ事業について

「出雲農業未来の懸け橋事業」を創設、「新出雲農業チャレンジ事業」を拡充し、新年度に向け、事業申請の募集を行います。

1 事業募集等のスケジュール

- (1) 申請募集開始 . . . 3月23日から
- (2) 募集締切り . . . 5月1日まで(状況に応じ追加募集あり。)
- (3) 事業審査 . . . 5月中
- (4) 事業認定及び交付決定 . . . 6月中旬頃

2 出雲農業未来の懸け橋事業のポイント

- ① 組織の一本化
市、JAしまね出雲地区本部、斐川地区本部が一体となり、事業推進組織及びメニューを一本化し、全市的な農業振興を図ります。
- ② 事業の継続と拡充
従来の「農業FFF事業」「ひかわ元気農業支援事業」の事業を引き継ぎながら、新しく「農業者と地権者の共生支援事業」や「直売拡大支援事業」などを行います。
- ③ 市とJAの役割分担
全市的に行う事業については、これまでどおり市とJAの共同事業として行い、産地の維持、地域の独自課題への対応については、JA独自のメニューとして取り組みます。

□農業FFF事業からの変更点

①農業者と地権者の共生支援事業【新設】

■耕作者と地権者が協力して行う農地の維持管理を支援

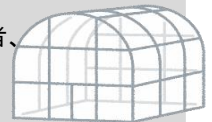
- ・申請者 担い手育成支援協議会・農業振興区と耕作者(連名)
- ・補助対象 自走式草刈機、簡易基盤整備等
- ・補助率 1/3以内 ・補助額上限 20万円



②特産振興施設等整備事業の支援強化

■施設園芸の拡大を図るため、パイプハウス新設の事業に限り補助率を引上げ

- ・申請者 認定農業者、認定新規就農者、生産者組織の構成員等
- ・補助率 現行1/3以内→1/2以内
- ・補助額上限 500万円



③繁殖牛導入支援事業、乳用初妊牛確保事業の支援対象拡充

■従来の素牛導入(購入)支援に加え、自家で生まれた子牛の保留も支援対象に

- ・申請者 生産者組織
- ・補助額 保留した子牛1頭あたり10万円以内



④直売拡大支援事業【新設】

■直売会出荷者の機械導入・設備整備を支援し、農業生産の底上げを図る。

- ・申請者 直売会組織に属する者
- ・補助率 1/3以内
- ・補助対象事業費 10~50万円



⑤GAP認証取得者応援事業【新設】

■懸け橋事業の実施主体がGAP認証取得者である場合、補助率を加算

- ・対象者 グローバルGAP、JGAP、美味しまね認証の取得者
- ・加算対象事業 6事業(ハード事業)
- ・加算補助率 1/10以内



※ ひかわ元気農業支援事業のメニューは、一部の補助率変更を除き、全て継続します。

3 新出雲農業チャレンジ事業のポイント

- ① 中山間地域等への支援拡充
中山間地域への支援をはじめ、提案型による地域の課題解決のためのメニューを拡充します。
- ② 新技術、新品目の導入支援
ICT 技術や新品目の導入、GAP の取組など、新しい分野へのチャレンジを支援するためメニューを拡充・新設します。
- ③ 宍道湖西岸地区国営土地改良事業の営農計画支援
高収益作物の生産など、営農計画を推進するメニューを新設します。

□新出雲農業チャレンジ事業の主な変更点

①地域農業課題解決メソッド提案事業【新設】

■地域の課題を解決する取組を提案してもらい、農村社会の維持や地域農業の発展を支援

- ・対象者 営農組織、農業者を含む地域組織
- ・補助対象経費と補助率 取組に必要な経費
ソフト経費(1/2 以内)、ハード経費(中山間 1/2 以内、
それ以外 1/3 以内)

②集落営農広域連携支援事業【新設】

■集落営農組織の連携による生産体制の強化や効率化、所得向上、人材育成などを支援

- ・補助対象経費と補助率
推進活動費(1/2 以内)、機械購入費(1/3 以内)

③GAP 認証取得支援事業【新設】

■美味しまね認証(鳥根県版GAP)の取得を支援

- ・補助対象経費と補助率
土壌等の分析・調査費用…定額(上限あり)
施設改修資材…2/3 以内(上限 5 万円)

④チャレンジ品目生産支援事業【新設】

■今後普及が期待される品目に対し支援

- ・補助対象経費と補助率
試験・研究費(1/2 以内)
機械購入費(1/3 以内)

⑤宍道湖西岸地区営農計画推進事業【新設】

■同地区の農村整備に伴う営農計画の実践を支援

- ・補助対象経費と補助率
新規取組作物に係る試験・研究費…1/2 以内
機械、設備整備費…1/3 以内

4 出雲農業未来の懸け橋事業一覧

(1) 共通メニュー

① 農産振興事業

No.	事業名	補助対象経費等
1	集落営農組織推進事業	・トラクター、田植機、コンバイン、機械格納庫 ・補助率 新規 1/2 以内、更新 1/4 以内
2	水田担い手認定農業者育成事業	・トラクター、田植機、コンバイン、農業用トレーラー ・補助率 新規 1/3 以内、更新 1/4 以内
3	地区担い手育成ビジョン実践活動促進事業	・ビジョンの目標達成に向けた取組 ・会議、研修 5 千円/回、視察 1 万円/回、上限 3 万円/年
4	米づくり新栽培技術支援事業	・直播機等の新たな栽培技術に必要な機械 ・補助率 1/3 以内
5	麦・そば等生産推進事業	・米以外の作物の生産に必要な機械 ・補助率 新規 1/3 以内、更新 1/4 以内
6	堆肥による土づくり推進事業	・牛糞堆肥散布経費 ・補助額 10a あたり 1,500 円
7	耕畜連携推進事業	・マニアスプレッダ、WCS 用コンバイン 等 ・補助率 新規 1/3 以内、更新 1/4 以内
8	農業者と地権者の共生支援事業【新設】	・自走式草刈機、防草シート、簡易ほ場整備 等 ・補助率 1/3 以内 ・上限補助額 20 万円
9	農産振興応援事業	・県のがんばる事業、スピードアップ事業の採択を受けたもの ・補助率 1/6 以内

② 特産振興事業

No.	事業名	補助対象経費等
1	特産振興施設等整備事業	・機械導入、施設整備経費 ・補助率 1/3 以内 ※推進品目のハウス新設に限り 1/2 以内
2	産地維持対策事業	・長寿命化、高度化を伴うハウスリニューアル工事 ・補助率 1/3 以内
3	デラウェア早期出荷誘導事業	・初出荷～5/31 までの出荷 ・補助額 1,500 円/10 kg または 500 円以内/10 kg
4	菌床しいたけ生産拡大事業	・菌床ブロック購入費（新規栽培または周年栽培の開始時に限る） ・補助率 1/2 以内
5	特産振興応援事業	・県のがんばる事業、きのこの里づくり事業、園芸産地を支える経営体 育成支援事業の採択を受けたもの ・国の経営体育成支援事業の採 択を受けたもの ・補助率 1/6 以内

③ 畜産振興事業

No.	事業名	補助対象経費等
1	繁殖牛導入支援事業	・妊娠牛及び子牛の購入費、子牛の保留経費 ・補助額 妊娠牛 40 万以内、子牛 2/3 以内(40 万まで)、保留 10 万以内
2	地元産肥育牛導入支援事業	・地元産子牛の購入費 ・補助率 1/10 以内(市内産 5 万、県内産 3 万まで)
3	乳用初妊牛確保事業	・乳用初妊牛の購入費、子牛の保留経費 ・補助率 1/2 以内(35 万まで)、保留 10 万以内
4	畜産基盤整備推進事業	・機械購入費、設備整備費 ・補助率 新規 1/3 以内、更新 1/4 以内
5	市内産飼料利用定着化促進事業	・地元産飼料用米及びWCSの購入費 ・補助額 飼料用米 6,000 円以内/t、WCS 500 円以内/本
6	畜産振興応援事業	・県のがんばる事業の採択を受けたもの ・補助率 1/6 以内

④特認事業

No.	事業名	補助対象経費等
1	多様な農業者等支援事業	・新規就農者等の機械、施設整備費 ・補助率 1/2 以内
2	直売拡大支援事業【新設】	・直売に出荷する者の機械、設備整備費 ・補助率 1/3 以内 ・補助対象事業費 10～50 万円
3	病虫害等緊急対策事業	・防除、防疫対策に要する経費 ・補助率は協議会で決定
4	認定農業者応援事業	・事業主体が認定農業者の場合、補助率を加算
5	GAP 認証取得者応援事業【新設】	・事業主体が GAP 認証取得者の場合、補助率を加算
6	農業振興施策提案型事業	・市の農業振興に資すると認められるもの ・補助率は協議会で決定

(2) 地域独自メニュー

No.	区分	支援内容
1	出雲地域独自メニュー	・ハウス修繕支援 ・遊休農地・荒廃地「0」対策支援 ・青色申告支援 ・認定農業者の法人化支援 ・集落営農次世代リーダー育成支援
2	斐川地域独自メニュー	・ハウス修繕支援 ・ひまわり振興支援

5 新出雲農業チャレンジ事業一覧

No.	事業名	補助対象経費等
1	中山間地域水田省力化支援事業	・法面の芝吹付、除草用機械、施肥・防除用ドローン等購入費 ・補助率 1/2 以内
2	地域農業課題解決メソッド提案事業【新設】	・地域農業課題の解決、農村社会の維持や地域農業の発展に繋がる提案に対し市長が認めるもの ・補助率 ソフト 1/2 以内、ハード 中山間 1/2 以内、その他 1/3 以内
3	集落営農広域連携支援事業【新設】	・連携推進活動費、機械購入費 ・補助率 ソフト 1/2 以内、ハード 1/3 以内
4	農業新技術活用チャレンジ事業	・ICT技術等の新技術導入経費 ・補助率 1/3 以内
5	GAP認証取得支援事業【新設】	・美味しまね認証取得に必要な経費(残留農薬・土壌・水質分析調査費、施設改修資材購入費) ・補助率 分析・調査 10/10、資材購入 2/3 以内(上限あり)
6	チャレンジ品目生産支援事業【新設】	・今後普及が期待される品目栽培のための試験研究費、機械・設備整備費 ・補助率 ハード 1/2 以内、ソフト 1/3 以内
7	加工・販売支援事業	・加工品開発、販売促進等のため必要な経費、機械・設備整備費 ・補助率 ソフト 1/2 以内 ・ハード 1/3 以内
8	新規就農支援事業	・ほ場、機械・施設の賃借料(交付決定の翌々年度まで) ・補助率 10/10(上限あり)
9	宍道湖西岸地区営農計画推進事業【新設】	・営農計画の実践に必要な調査・研究費、生産技術確立に向けた機械・設備整備費 ・補助率 調査・研究費 10/10(上限あり)、ハード 1/2 以内